



カラー版はこちらから

オニバスの葉はとても面白い姿をしているね。濃い紫色の花がきれい！



今週のベスト3！

青い札が目印です

1位 中央広場 エキノドルス、ホソナガバミズアオイ、マルナガバミズアオイ、ミズカンナ、ヒメシロアサザ、コシガヤホシクサなどが水辺を涼しげに彩っています。

2位 ヤブミョウガ 果実が紺色に光ってきました。花と果実の両方をご覧ください。

3位 野菜の花いろいろ ナス、ナタマメ、バターナッツ、カボチャ、トマトなど野菜の花やヒョウタンの花がたくさん咲いています！コンニャクの葉も元気いっぱい茂っています。



じゅもーく先生トピックス

★ コシガヤホシクサ

Eriocaulon heleocharioides ホシクサ科

コシガヤホシクサが唯一茨城県砂沼に残っていた理由と、1994年に絶滅してしまった理由は実は背中合わせの関係にあると考えています。春から夏までは水深が1m以上あるため水中生活をし、水田への水供給が必要なくなる秋に花を付け種子を落とします。秋に水位が下がらなかったのが絶滅原因ですが、春から夏に水位が高いことも実は重要と考えています。植物園で栽培している時は常に水位は低く、葉が水上に出る状態でよく生育します。しかし、砂沼の環境がそうだった場合には、おそらく他の湿生植物との競争に勝てなかったかもしれません。水中でも水上でも生育できるコシガヤホシクサこそが生きられる砂沼の環境が、希少な植物を長年維持していたと考えられるのです。まさに運命的な巡り合わせです。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 田中法生

① サルスベリ 園路から見上げると鮮やかなピンク色の花がご覧いただけます。

② ガウラ 白く可憐な花が風に揺られて蝶のようにヒラヒラとしています。

③ シカクヒマワリ 和名は四角い茎を持ちヒマワリのような姿をしていることから。

④ クニフォフィア・リネアリフォリア 長く伸びた花茎に鮮やかなオレンジ色の花がキレイです。

⑤ キイセンニンソウ 温室外階段の手すりで、白い花がボリュームいっぱいに咲いています！

⑥ タチシノブほか 暑い夏でもみずみずしいシダ園です。

⑦ コウホネ 大きな葉に隠れるように黄色い花が咲いています。

⑧ ハマゴウ 紫の花の色は涼を感じさせてくれます。

⑨ ヒオウギ 花の鮮やかなオレンジ色が目立ちます。

⑩ キレンゲショウマ[VU] つぼみがたくさんついていて、まだまだ花が楽しめそうです。

⑪ オミナエシ 鮮やかな黄色い花が園内の数か所で見られます。

⑫ マツムシソウ 切れ込みが入ったような花冠が涼しげで美しいです。



シカクヒマワリ(H3エリア)



- ★ 花
- ❖ 果実・種子
- ✎ その他
- ◇ ぬり絵の植物
- 👷 工事中

配布中のぬりえ
③ シカクヒマワリ
題材の見ごろ時期がずれる場合や
題材変更、配布休止の場合があります。
なくなり次第配布終了となります。

環境省レッドリストカテゴリー
↑ 危険度
[CR] 絶滅危惧IA類
[EN] 絶滅危惧IB類
[VU] 絶滅危惧II類
[NT] 準絶滅危惧

以下ご遠慮ください。植物園の植物はすべて研究対象です。



ペットの入園
(介助犬を除く)



動植物の採集
(落ち葉・実などを含む)



園路・ロープ・柵から
中への立ち入り



遊具・採集道具の
持ち込み



喫煙、飲酒

温室のみごろ植物

第1078号 2026年8月13日 次号予定8/27

今週のベスト3！

黄色い札が目印です

1位 **ダシリリオン・ウィーレリ** 雌株の花茎が天井まで伸びています。当園での開花は2009、2015、2019年に続いて4回目です。

2位 **食虫植物コーナー** ネペンテス、ムシトリスミレ、ウサギゴケなど、さまざまな食虫植物が見られます。

3位 **ティフォノドルム・リンドレイアヌム** 一見、樹木のようにも見える堂々とした姿です。紙面下の「じゅもーく先生トピックス」もご参照ください。



じゅもーく先生トピックス

3位 ティフォノドルム・リンドレイアヌム

Typhonodorum lindleyanum サトイモ科

マダガスカル島にのみ分布するサトイモ科の巨大な水生植物です。幹のように見える部分は葉（葉鞘）が重なっているだけで、茶色い繊維は古い葉鞘が枯れたものです。以前、幹を分解してみたところ、10枚くらいの葉が重なっていました。自生地では高さが最大4mにもなるということですから、葉だけで支えているというのは驚きです。また、葉だけでなく花も果実も巨大です。果実は水によく浮き水面を移動します。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 田中法生

